

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

近隣町村の友だちに誘われグラウンドゴルフを楽しむたび、地元にもゴルフ場が欲しいと思っていた一人です。全くの素人、めざすところに玉飛ばず、仲間とおなかの底から笑いに笑う。あの笑いが大好きで足を運ぶのです。十一月一日秋田にもオープン。笑って、食べて、温泉に、また

楽しみが一つ増え喜んでいきます(渡部栄子 62歳・土崎港)

秋田の中心地、大町の秋田ニューシティに中央公民館、女性学習センターが入り、近くなり利用しやすくなつてうれしいことです(工藤洋子 68歳・手形)

十月十日号の季節だよりの親子稲刈り体験で、子どもたちが稲束を持っていきいきした顔がなんともほほえましいです。私もちよっぴり若い頃を思い出し、なつかしく思いました(三浦レイ子 66歳・外旭川)

九月に無料の工丁講習を受けてきました。小さい子どもがいますが、託児付きだった

ので安心して受けることができました。教え方もすごく丁寧で、できるかどうか不安でしたが、楽しく四日間が過ぎていきました。このチャンスに、また次のステップに進み、パソコンをどんどん覚えたいと思います(伊藤ひとみ 27歳・牛島)

紅葉がきれいな季節になりました。先日、二歳になる娘と散歩中に「お山がだんだん赤くなってきたね」と話しかけると、娘は「じゃあ、お洗濯しなきゃ」とのこと。子どもの発想つてすごいなあと感じさせられました(横山郁子 31歳・太平)

八月に生まれた娘もだいぶ首がすわったので、おんぶしながら家事をしています。二歳の息子のときは、首が完全にすわっていても首が折れるんじゃないかと心配でおんぶはできませんでした。やっぱり二人目だと慣れるのかしら?と思いつつ、慣れは怖いと思つてます。それとも母は強し?(鈴木知里 25歳)

地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

tel(866)2034 FAX(866)2287

飯島・新城川沿いに桜を植樹

「桜の名所に…」と願いを込めて

10月26日、飯島川端二丁目の新城川沿いで、飯島地区振興協議会主催の桜植樹祭が行われました。

新城川河川敷の環境美化をはかるため川沿いの駅前・堀川・松園・穀丁の4町内が参加し、25本の桜の若木を河川敷に植えました。今後4年間で、飯島川端橋から穀丁橋までの全長約800mの両岸に、合計100本以上の桜を植える計画です。

飯島地区振興協議会の泉谷忠士会長は「砂利道の狭い農道が通る河川敷に桜を植えて、新城川がもっと美しくなるようにと進めてきた念願の植樹。環境を変えることで、最近目に付く不法投棄をなくするという思いもあります。桜は日本人の心の花。桜の名所になって、飯島地区だけでなく、北部地域の振興にもつながればいいですね」と満開の桜が一年でも早く眺められ

るようにと期待を込めます。



「大きく育てよ！」



おしゃべりかわらばん



男女共生政策室のそば打ち体験講座に参加した保坂悟さん、厚子さん(飯島)

そば打ちに挑戦!

そば打ちは前から一度やってみたく思っていたんです。けっこう力があるものですね。作ったそばは最高においしくて、とても楽しかったです。今年の年越しそばは、自分たちで作ってみようかと思っています。

家から近くて便利!

オープンを楽しみにしていました。待ちきれなくて、下見もしましたよ。今までは、市内にグラウンドゴルフ場がなくて気軽にプレーできませんでした。ここは家から近くて便利なので、みんなで大いに利用したいです。



太平山のグラウンドゴルフ場入場者第1号の石井茂司さん、佐藤栄子さん(泉)

毎日必ずマラソン練習

健康管理がきっかけで走り始めましたが、今では猛暑や雨、雪の日でも毎日走っています。ねんりんピックを開催した徳島県は、秋にもかかわらず、マラソンには厳しい暑さでしたが、練習したかいがありました。



ねんりんピックの70歳未満男子10キロマラソンで優勝した金公四さん(楢山)

昔遊び、またやりたいな

老人クラブのおじいちゃん、おばあちゃんがコマ回しやお手玉を教えてくれたよ。僕はめんこが楽しかったな(弘輔くん)
子どもたちとふれ合えるのをみんな楽しみにしていました。また、いろんな昔遊びを教えにくるからね(祐治さん)



豊岩小の「ふるさと教室」で交流した五十嵐祐治さん、五十嵐弘輔くん(小2)

パンダ広場で体力発散!

パンダ広場にはよく参加します。子どものお気に入りにはアンパンマン体操!
広い体育館で一緒に遊んで大喜び。これから寒くなって外で遊べなくなる季節、私も子どももパンダ広場で体力発散です!



茨島体育館のパンダ広場に参加した田口ひとみさん、彩夏ちゃん(牛島)



「んー、ちょっと太いそばだな」
「力を抜いて。そうそう、その調子...」
11月17日、そば打ち体験講座で。

御所野

市内でのイベントや新しい施設など、小耳にはさんだ情報、いつもこの広報で再度確認。「ああ、そうなの?」
つてこと、けっこうあります。これからもよろしくお願います!(近藤育子 44歳・寺内)

秋田市に転入して十七年。毎月欠かさず応募し続けた広報クイズ。先月初めの当選、娘からは「おめでとう」の一声。十七年前、娘はまだ生まれていなかった。これからも頑張りたい!(池内真人 43歳・南通)

係からひとこと

優秀技能表彰を受けられた浅石薫さん(今回の広報十ページで紹介)は、フラワーアレンジメントに早くから興味を持ち、研究を重ね続けてきました。今では、カルチャースクールなどでも広くそのノウハウを教えています。

浅石さんはいつも、花を贈る人の温かい気持ち、それを受け取る人になうまく伝わるように心から願いながら、フラワーアレンジメントをしているそうです。
お客さんが自分のデザインした花を喜んでくれると、なんともいえずうれしい、と笑いに話してくれた浅石さんにも、心の花が咲いている気がしました。(加藤)

広報クイズ



ふるさと教室で。お手玉をホイッ!

10月24日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「7.8%」、問2が「サンバル」でした。

全問正解149通(応募総数167通)の中から、大淵美智子さん(将軍野東二丁目)、小野功さん(新屋松美町)、佐々木香さん(新屋豊町)、佐藤サトさん(外旭川字家ノ前)、佐藤美紀さん(桜一丁目)、繁野ミヤ子さん(金足下刈字北野)、島田茉以子さん(新屋栗田町)、須田恵子さん(横森二丁目)、照井好さん(手形才ノ浜)、三浦まき子さん(牛島東四丁目)の10人のかたに図書券をお送りします。

11月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)